巡回健診実施計画書について

★「巡回健診実施計画書」は、医療機関外の場所で健康診断（予防接種含む）を実施する場合に、事前に１ヶ月～３ヶ月程度の期間ごとに実施計画を届出るものです。

※詳しくは、「「医療機関外の場所で行う健康診断の取り扱いについて」の改正について　平成27年3月31日＿厚生労働省医政局長通知」をご覧ください。

★実施する上での遵守事項

①巡回健診を実施する場合は、実施医療機関の管理者の指導監督の下、実施責任者（医師、歯科医師）が医療法等に基づいた実施場所の管理を実践すること。

②実施場所は、衛生上、防火上及び保安上安全と認められる場所で、清潔が保持できる場所であること。

★　記入内容について

１「開設者」は、巡回健診を実施する医療機関の開設者について記入する。

　　・個人開設＝開設者の氏名、住所

　　・法人等の開設＝法人等の名称、主たる事務所の所在地

２「実施医療機関」は、医療機関名称、所在地等について記入する。

３「健康診断等の項目」は、該当の番号を選択する。

　　※５の（）は、具体的な予防接種の種類を記入してください。

　　※６の（）は、採血注１）に係る検査の種類等を記入してください。

※「３健康診断等の項目」が複数にわたる場合は、「巡回健診実施計画書」を別々に作成し提出してください。

注１）この採血は、地方公共団体が直接又は委託して実施する検査のための採血。

４「実施目的」は、該当の番号を選択する。

５「実施対象」は、該当の番号を選択する。

　　※複数の場合は、２個まで主のものを記入する。

６「実施方法」は、具体的な方法（実施場所、内容等）について記入する。

　例）・～～事業所の会議室を使用し、診察・検査等の実施及び検診車でＸ線撮影等を実施

・～～園の～～室を使用し予防接種の実施

７「健康診断等の費用の徴収方法」は、具体的な方法を記入する。

　例）・事業所から後日実費を徴収（振込）

８「実施計画」は、実施年月日、実施施設の名称、実施場所、施設の所在地、実施対象者（人数）、実施責任者名（医師又は歯科医師）、診療従事者（人数）、検診車等の移動施設（台数）について記入する。

※記入欄が足りない場合は、別紙でリストを作成し添付してください。

※添付資料として、実施責任者（医師又は歯科医師）の免許証の写し、「８」の実施施設ごとの実施場所がわかる平面図等（簡易なもので可）を提出してください。

 **★　提出書類一式の内訳**

**①　巡回健診実施計画書　②　実施責任者(医師又は歯科医師)の医師･歯科医師免許証の写し**

**③　実施場所の平面図（検診車を使用する場合は、その平面図も）**